

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	診断より20年以上経過した小児がん経験成人における長期フォローアップの課題		
1. 研究の目的と方法	小児がんを経験され長期間外来にて経過観察され成人となられた方において、経過中に経験された課題を明確にし、課題に対する解決法を検討することを目的とします。 診療録より、通常の診療内容から小児がんの経過に関する情報（4.(3)(4)参照）を調査いたします。 課題への解決法を検討・実施することにより、患者さんへより良い医療を提供し、最終的には患者さんのQOLが向上されることを最終的な目標としています。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日 ～ 2028年3月31日まで		
3. 対象となる方等	2004年10月1日以前に小児がんの診断を受け、かつ、2019年10月1日～2024年10月1日の期間に附属病院もしくは第三病院小児科血液外来に受診履歴もしくは診療情報のある小児がんを経験された成人の方		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診療録より、通常診療過程で取得される以下の項目を調査します。 (1) 基本プロフィールとして： 診断名、診断年、診断時年齢、性別、小児がんに対する治療内容 (2) 2024年10月1日時点： 年齢、診断からの年数、評価可能年数、小児がんの状態 合併症の有無や状態、受診状況 (3) 気持ちや社会生活上の課題	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。 なお、一部、過去に実施した「診断より15年以上経過した成人小児がん経験者における長期フォローアップの現状と課題」で取得されたデータを含みます。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 小児科学講座
		氏名	加藤陽子
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学小児科学講座 秋山政晴	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

	責任者	
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2024年12月頃～	
【問い合わせ先】	附属病院、第三病院 機関名：東京慈恵会医科大学附属第三病院 輸血部/小児科 研究責任者：教授 加藤 陽子（かとう ようこ） 電話番号：03-3480-1151（内線：3181） 対応時間：平日 9:00 ～ 17:00	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。